



東北大学
報道機関各位

平成 24 年 9 月 19 日

東 北 大 学

APRU(環太平洋大学協会)自然災害リサーチ・シンポジウム
～災害に強い社会にむけて、巨大自然災害のリスク低減における大学の役割～
開催のご案内

2011年3月11日に発生した東日本大震災は、地震と津波、そして原子力発電所の事故により歴史上類をみない未曾有の大災害となりました。自然災害による脅威は世界中の人々にとって共通の課題であり、世界中の関係者の英知を結集して、取り組むべき必要があります。

そこで、この度、本学を会場として、「APRU（環太平洋大学協会）自然災害リサーチシンポジウム」を別紙の通り開催することとなりました。

つきましては、報道機関の皆様のご臨席をお待ちしておりますので、別紙申込みにてご連絡くださいますよう、お願い申し上げます。

また、9月20日（木）10:10から15分程度、記者説明会を行いますので、ご参加される場合は申込みに参加の旨をご記入願います。

なお、本シンポジウムはAPRU（環太平洋大学協会）加盟大学を中心とした関係機関関係者を対象として開催されるものです。一般の方はご参加いただけません。

以上

【APRU(環太平洋大学協会)とは】

環太平洋圏の主要大学間の相互交流を通じ、環太平洋地域社会における重要な諸問題に対し、教育・研究の分野から協力・貢献することを目的として1997年に設立され、我が国では、本学のほか、東京大学、京都大学、大阪大学、早稲田大学、慶応義塾大学が加盟しております。

【シンポジウムの目的】

本シンポジウムでは、災害に強い社会づくりを目指す上での大学の役割を明らかにし、APRUの新しい活動の地平を拓くとともに、本学がAPRU加盟大学と連携して取り組む基盤を構築することを目的とします。APRUからTremewan事務局長をお招きしご講演いただくほか、我が国における東日本大震災からの教訓、被災自治体の現状と取り組みや海外の事例等、多数の講演が予定されております。

【この件に関するお問合せ先】

東北大学 総長室
TEL:022-217-5009 FAX:022-217-4856
E-mail:skk-staff@bureau.tohoku.ac.jp

APRU（環太平洋大学協会）自然災害リサーチ・シンポジウム

日 時：平成 24 年 9 月 20 日（木）～22 日（土）

場 所：東北大学片平さくらホール（22 日（土）現地視察（石巻市・女川町））

テーマ：災害に強い社会にむけて、巨大自然災害のリスク低減における大学の役割

目 的：1) APRU および環太平洋地域での研究者・専門家の召集、学際的な情報共有と協力体制の構築

2) 減災・早期復興に向けた産学官のネットワーク作り

3) 東日本大震災の教訓の共有と、期待される APRU パートナーとしての災害科学国際研究所の紹介

プログラム：

◆9 月 20 日（木）《全体会議：さくらホール 2 階会議室》

8:30- 9:30	受 付
9:30- 9:50	開会挨拶：東北大学総長 里見 進
9:50-10:10	来賓挨拶：APRU 事務局長 Dr.Christopher Tremewan
10:10-10:30	休 憩 ■記者説明会：説明者 植木理事，平川災害科学国際研究所長
10:30-11:15	基調講演①： 「南三陸町における被災実態と復興への挑戦」 南三陸町長 佐藤 仁
11:15-12:00	基調講演②： 「何を準備しておくべきか、東日本大震災の教訓」 東北大学名誉教授 上原 鳴夫
12:00-12:15	全体の写真撮影
12:15-13:30	休 憩（昼食）
13:30-14:00	招待講演① 「四川大地震の復興における大学の役割、清華大学の事例」 清華大学都市計画設計研究院 公共安全研究所所長 顧 林生
14:00-14:30	招待講演② 「地震災害軽減への展望」 東京大学生産技術研究所教授 目黒 公郎
14:30-15:00	招待講演③ 「災害、気候変動そして都市化」 WHO Dr. Arturo M. Pesigan
15:00-15:30	休 憩（コーヒープレイク）
15:30-17:00	パネルディスカッション 「減災を目指した APRU メンバー大学の教員・研究者、事業者、行政、コミュニティリーダーのネットワーク構築」 ◆パネリスト APRU 事務局長、基調講演者 2 名 招待講演者 2 名、災害研 今村教授

	◆コーディネーター 東京大学 目黒教授
--	---------------------

※講演タイトル、テーマは現在の予定。

◆9月21日（金）《分科会：さくらホール2階会議室（3分割）》

9:00-10:30	講演発表 RoomA：社会の脆弱性 RoomB：災害観測・予測 RoomC：大気・海洋災害
10:30-11:00	休憩（コーヒーブレイク）
11:00-12:30	講演発表 RoomA：感染症対策 RoomB：リスク評価 RoomC：災害インパクトと管理
12:30-14:00	休憩（昼食）
14:00-15:30	講演発表 RoomA：災害医療 RoomB：地震のメカニズム RoomC：復興
15:30-16:00	休憩（コーヒーブレイク）
16:00-17:00	講演発表 RoomB：国際協力 RoomC：都市計画
17:10-17:20	閉会挨拶：災害科学国際研究所 今村教授

- ◆9/22（土）は、2011年津波で最も人的被害の大きかった市町の一つである石巻市と女川町を訪ね、津波ハザードや被害の実態、災害医療、復興まちづくり計画について現地視察と専門家による説明を行い、理解を深めてもらう。（希望者のみ。）

◆シンポジウムHP：<http://www.misocream.org/apru2012>

◆備考：すべて英語（同時通訳なし。）

東北大学総務部広報課広報係 行

FAX 番号：022-217-4818

ご出席の際は、下記を記入の上、FAXにて、9月19日(水)15時までに
ご返信ください。

APRU（環太平洋大学協会）自然災害リサーチ・シンポジウム

日 時：平成24年9月20日（木）受付開始 9：00

（テレビカメラは9：20までにご来場をお願いします。）

場 所：東北大学片平さくらホール 2階 会議室

・全体会合

ご出席 出席される場合は□にレを付けてください。

場 所：東北大学片平さくらホール 1階 受付付近

・記者説明会（10：10～10：25）へのご出席について

ご出席 出席される場合は□にレを付けてください。

御社名： _____ 御所属： _____

御芳名： _____

媒体名： _____

御連絡先： ※必ずお願いします _____

電話： _____ FAX： _____

E-mail： _____

(取材当日のお問い合わせ先)
東北大学総務部広報課
担当：谷口、千葉、佐々木
電話番号：022-217-4816